

兵庫の林業

2021. 10 No. 298



もくじ

齊藤知事就任あいさつ	1
10月31日(日)は「ひょうご森の日」	2
森林ボランティア活動	2
兵庫県森林クラウドシステムの運用開始について	3
県内関係者に聞くウッドショック下の木材事情	5
木材市場から森林を見る目を養う研修会	6
そまびと訪問④	7
「六甲山の災害展」を開催しました	7
△普及だより▽	
「令和3年度緑の少年団交流会の開催」	8
兵庫県立森林大学校	
学外就業体験研修の実施	9
校長あいさつ	10
県立森林大学校第6期生の募集について	10
まもなく狩猟のシーズンです	11
兵庫の巨樹・巨木(39)	
(裏表紙)	
題字	井戸敏三氏

表紙の写真

雲門寺のコウヨウザン(多可町加美区) すっかり涼しくなった9月のはじめに雲門寺を訪問した。国道427号を丹波路から北播磨路にさしかかったところに臨濟宗妙心寺派のお寺「雲門寺」があります。このお寺の境内にこのコウヨウザンの巨木がそびえたっています。

コウヨウザンはヒノキ科の常緑針葉樹で、中国原産の樹木です。中国南部では代表的な造林樹種となっていますが、本県では林分はほとんどなく、寺社の境内などに単木的に存在するのみです。コウヨウザンの葉は先が鋭く尖っているため、手が触れるととても痛いのですが、苗木の時期にはシカに食われます。

これまでの記録によると、雲門寺のコウヨウザンが本県で一番大きいことがわかりました。詳細は裏表紙をご覧ください。



知事就任あいさつ

兵庫県知事

齋藤元彦

このたび、県民の皆様からご支援を賜り、兵庫県知事に就任しました。皆様から寄せられた期待と兵庫の未来を託された責任の重さに、身の引き締まる思いであります。このうちは、新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、感染者の状況に機動的に対応する医療体制の充実、希望する県民へのワクチン接種の一日も早い完了、事業者等へのセーフティネット強化など、県民の命と生活を守る取組に全力を尽くしてまいります。

さらに、人口減少問題、デジタル化への対応など、山積する課題に対して、県民との対話を重視しながら、新しい発想と手法で、積極果敢に立ち向かい、「躍動する兵庫」の実現をめざしてまいりますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

10月31日(日)は「ひょうご森の日」 「親子で楽しむ」「森を守る」イベントを開催中

兵庫県豊かな森づくり課森づくり普及班

兵庫県では、平成17年10月に第29回全国育樹祭が県立有馬富士公園で開催されたことを契機に、毎年10月の最終日曜日を「ひょうご森の日」としています。

今年の「ひょうご森の日」は10月31日(日)にあたり、10月から11月にかけて、「親子で楽しむ」イベント(ドングリ苗木づくり、ハイキング、森の散策会、森林観察会、植樹など)、「森を守る」イベント(除間伐や竹林整備、植樹など)を、県内各地の森林ボランティア団体や森林公園等が開催します。



伐採体験風景

今年度は82イベントが開催されますので、是非この機会に、ご家族・ご友人で自然豊かな里山へ出かけ、楽しい一日を過ごしてください(イベント一覧は県HPに掲載しています)。

※イベントの内容は、天候やコロナウイルス感染状況により変更・中止となる場合があります。



ひょうご森の日チラシ

兵庫県 森の日 検索

ひょうご森のまつり2021 開催中止のお知らせ

11月14日(日)に県立丹波並木道中央公園(丹波篠山市)で開催を予定しておりました「ひょうご森のまつり」は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、開催中止となります。

森林ボランティア活動

兵庫ドングリ千年の森をつくる会

会長 佐土原大輔

兵庫ドングリ千年の森をつくる会は、「今できること、私たちにできること、そして未来につながること」を理念とし生まれた、身近な環境づくりを行う団体です。

本会は、平成13年3月に設立し、今年で設立20周年を迎えます。発足当初より、明石城公園で会員の皆様と共に11月にドングリを拾い、協賛企業にて種まき・育苗を行い、4月に「植樹会」を開催しています(過去の植樹実績:明石市3カ所、加古川市3カ所、宍粟市14カ所)。6月には、役員が地域の方々と共に、現地を下刈りなどの育樹活動を行っています。

本会の活動は、緑化活動・防災・獣害対策が本来の目的ですが、活動をとおり、多くの人々が動き、各地域との交流を深め、互いを知ることのできる活動と考へて



ドングリ拾いの活動状況

います。今後はドングリの森の活用方法の検討や、それを活用した、その土地ならではの好循環効果を生むことができるような計画を検討したいと考えています。

この活動が持続できるのも、県内外の会員の皆様、役員として活動を支えていただいている協賛企業のお陰です。

新型コロナウイルスの影響もあり、活動も制限されている状況ですが、今後も緑化活動・地域交流を行い、より良い森づくりに貢献できるよう運営してまいります。

最後に、今回「ふれあいの森林づくり」表彰において、国土緑化推進機構会長賞を受賞する運びとなり、会員様へ良い報告ができることを、心から喜びたいと思います。



集合写真

兵庫県森林クラウドシステムの運用開始について

兵庫県林務課造林計画班

1 はじめに

令和元年度から森林経営管理法に基づく森林経営管理制度や林地台帳制度の運用が開始されたことで、森林管理における市町の役割がより大きくなっており、これまでに以上に県と市町の緊密な連携が必要となっています。

このため、本県では新たに「兵庫県森林クラウドシステム」を構築し、このたび運用を開始しました。本システムによって、森林情報の一元管理に加えて、森林林業行政に関わる関係者間での円滑な情報共有体制を構築し、効率的な森林管理や施業集約化を推進します。

さらに、間伐など森林整備の実行を担う林業事業者等も参加できるシステムとすることで、現場レベルで得られた精度の高い情報を本システムに蓄積し、森林情報の精度向上を図ります。

2 森林クラウドシステムとは

森林クラウドシステムとは、森

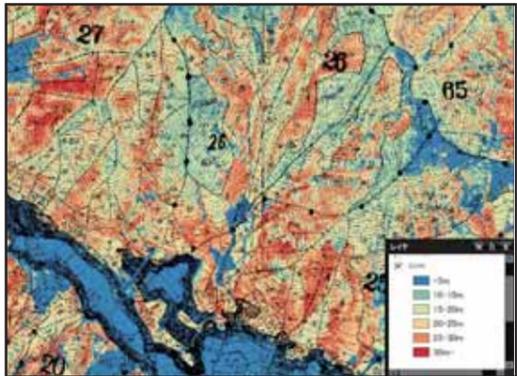


図3 搭載レイヤの例 (航空レーザ樹高区分図)

3 システム構築及び運用開始

本県では、令和2年度にシステム構築を行い、既存データの移行などをはじめ、運用に向けた準備を進めてきました。現在、主に市町職員を対象にシステム運用を開始しています。

① 利用者IDの発行

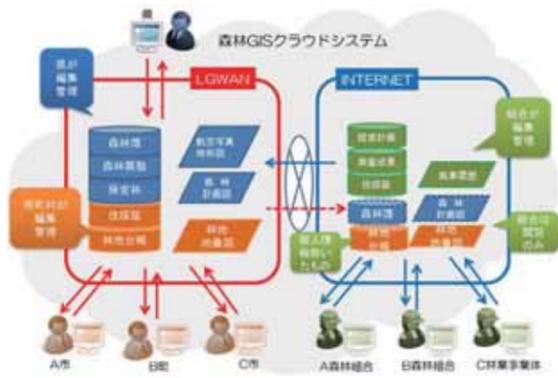
7月より県へのシステム利用申請があった市町職員に利用者IDとパスワードを発行し、本システムの運用を開始しました。現時点でID未発行の県職員を含めると、300名を超える利用申請がありました。

② システム操作研修会

8月下旬に市町職員を対象とするシステム操作研修会を2回実施

林GIS（地理情報システム）の利用形態の一種であり、クラウドサーバ上で稼働します。

県と市町は地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークであるLGWAN回線、林業事業者はインターネット回線によりシステムへアクセスします。各データが共通のクラウドサーバ上にあることから、利用者間でのデータの相互共有が可能です。



【図1 森林クラウドシステムイメージ】

しました。当初は対面での集合研修を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえて、リモート方式（チームズ）による研修会となりました。操作研修では地図表示や図面印刷方法などの基本機能に加えて、「伐採届出管理機能」や「森林の土地の所有者届管理機能」など、市町職員の利用頻度が高い機能の操作方法について研修しました。（図4）

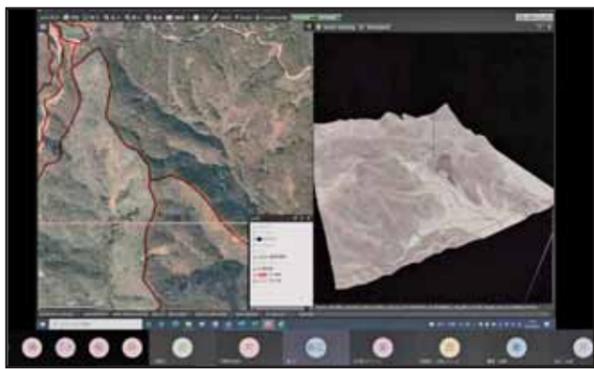


図4 チームズによる操作研修 (講師画面の共有)

リモート方式であるため、受講環境（ディスプレイの数）によっては講師の操作を見ながら各自で操作を行うことが難しいため、対

① システム利用対象者

本システムの利用者は本県の森林林業行政に携わる県・市町職員に加えて、林業事業者（意欲と能力のある林業経営体等のうち情報セキュリティが確保されている者等）の職員を予定しています。

② システム搭載機能

本システムには、森林GISとしての基本的な地図操作機能に加えて、森林林業行政に関する様々な業務支援機能が搭載されています。（図2）

システム搭載機能には全ての利用者が利用できる共通機能、県専用機能、市町専用機能、林業事業者専用機能があり、組織や利用者に応じてそれぞれ権限設定を行うことができます。

なお、インターネット回線によりシステムへアクセスする林業事業者は、県や市町が保有する個人情報閲覧はできません。

また、本システムは情報共有や共通の「データベース」としての利用を想定しているため、航空レーザ測量成果による地形解析など、高度な解析についてはGIS等の既存のソフトやシステムを活用するなど、目的に応じた使い分けが必要です。

面と比較して時間を長めに確保した中での受講となりましたが、アクセス集中によるシステムの遅延等もなく、比較的スムーズに研修を行うことができました。なお、当日受講できなかった利用者などのために研修会の様子を録画しており、編集後、システム内から直接アクセス可能な専用ヘルプページに掲載予定です。また、紙マニュアルについても、同ページから閲覧やダウンロードが可能です。

4 利用者拡大及び今後の予定

今後は、利用者の範囲を県及び林業事業者の職員へと拡大します。このため、林業事業者の本システムへの参加に向けて、今年度中に林業事業者を対象とするシステム説明会を開催するとともに、システム利用申請等の手続きを経て、順次利用者IDの発行を行う予定です。

林業事業者が活用する主な機能としては、「造林補助申請機能」が挙げられます。この機能は、従来メールを中心にやりとりを行っていた造林補助金の申請について、システムからの電子申請を可能とする機能です。申請内訳書の登録

③ システム搭載レイヤ

本システムにはあらかじめ背景図として森林計画図・国土地理院地形図・航空レーザ測量成果（CS立体図・樹高区分図・傾斜区分図等）・空中写真等を搭載しています。また、図形データとして林小班ポリゴン等、台帳データとして森林簿等を搭載しています。さらに今後、施業履歴をはじめとする各種レイヤを順次搭載し、データベースの拡充を図る予定です。なお、各利用者が個別に保有する図形データ（シェープファイル）やGPS写真データ等は簡易な操作で取り込みが可能です。

■県・市町が管理する計画業務支援機能

ログイン制御	伐採造林届出管理機能	保安林管理機能
管理者機能	森林の土地の所有者届出管理機能	林地開発管理機能
基本機能及び地図操作機能	市町森林整備計画管理機能	林道・作業道管理機能
森林簿・森林計画図管理機能	森林経営計画管理機能	森林境界明確化・管理機能
地域森林計画編成機能	林地台帳管理機能	造林補助申請機能
森林異動情報管理機能	施業履歴管理機能	

■その他の利便性が高く日常業務で利用する機能

背景地図取り込み	シームレス3次元表示	GPS写真表示
2画面連動表示	面積比率計算	タブレット機能

【図2 システム搭載機能】

に加えて、施業区域のポリゴンの登録により、施業履歴の蓄積と一元管理が可能となります。（図5）なお、施業区域のポリゴン作成は、測量野帳データの取り込み、もしくは、既存ソフトにより作成したシェープファイル等の取り込みのいずれの方法でも可能です。

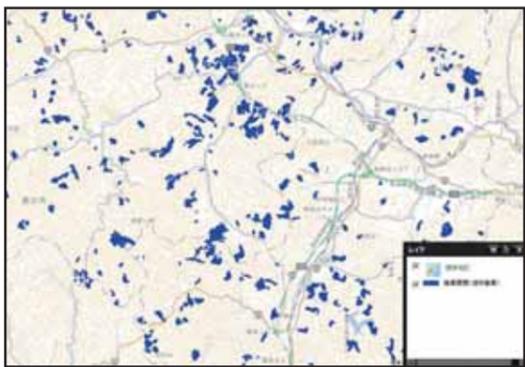


図5 施業履歴の蓄積

5 やりこむ

本県では「ひょうご農林水産ビジョン2030」においても、スマート林業の推進を掲げています。今後も本システムの運用に加えて、航空レーザ測量やドローンによるオルソ撮影、GNSSなどリモートセンシング技術の活用により、施業集約化や行政事務の効率化・省力化をさらに進めていきます。

県内関係者に聞くウッドショック下の木材事情

(一社) 兵庫県林業会議

木材価格が急騰している。これは、ウッドショックと言われる世界的な現象で、アメリカの住宅ブームに端を発し、中国経済の活性化などにより、木材需要が高まり、国内では、外材の高騰と輸入減により需給バランスが崩れ、外材も含め木材価格の急騰を招いている。まさに、木材は国際商品といわれる所以である。県内での原木や製材品の市況は図1～3のとおりである。

県内への影響はどうであろう。(1)まず、川上の産地では、意外と冷静に受け止められているようだ。森林組合や林家に聞くと、経営計画に沿った計画的な施設が中心であり、急に増産しようにも人手不足や機械設備も必要であり、機動的な対応が困難と言う。再造林まで踏み込むには途惑いがあるとも。ただ、自己所有林を経営する林家に聞くと、少々恩恵を受けており、山に還元されていると言う。

(2)一方、川下の需要者である工務店では住宅建築需要は減少というよりむしろ増加傾向であるが、木材の納期が1～2カ月遅れており、さらに、価格が上昇し、2倍に急騰する例もあり、建築1棟あたり100～150万円ものコスト増さらに住宅設備の品薄や鉄類の値上がり等により、極めて厳しい状況と聞く。ただ産地直結の工務店は、さほど影響は少ないと言う。(3)では、県産材を中心とする川中の兵庫木材センターは、大手需要者や商社に対し全国区でのしぎを

削っている。一方、地域の製材工場には注文が殺到しているが、住宅向けKD材の生産能力は人工乾燥機のキャパに制限され大幅な増産には対応できないと言う。人材不足と働き方改革で大幅な残業も困難となり、1～2割程度の増産しか出来ないとのことである。従来の顧客からの注文をさばくのに精一杯で各社とも新規顧客への対応は難しいと言う。(4)次に、バイオマス関連はどうだろうか。従来チップにされていた低質丸太の多くが合板や下地材、梱包材に回ったことに伴い、バイオマス発電施設は、未利用材チップやC材の確保が厳しい。特に、地域材専焼の工場は苦戦している。(5)全体を通して、加工流通の課題が浮き彫りになるが、林業の発展を図るには、木材需要者と製材や流通、時には産地まで信義ある太いパイプを構築することが重要ではないかと思う。このようなとき、地場需要向けの製材に参入される事業者があると聞く。エールを送りたい。

主要材の月別価格の推移 (県林務課調べ)
価格はすべて県内3原木市場の価格の単純平均

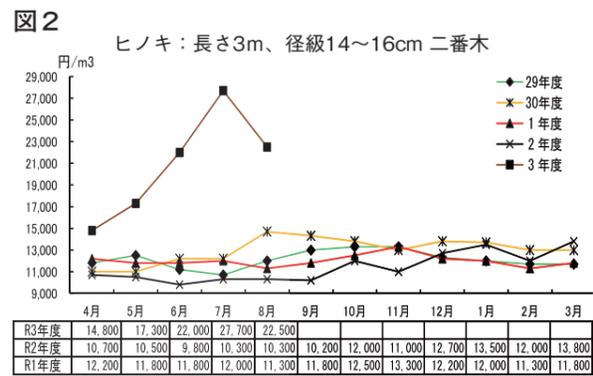
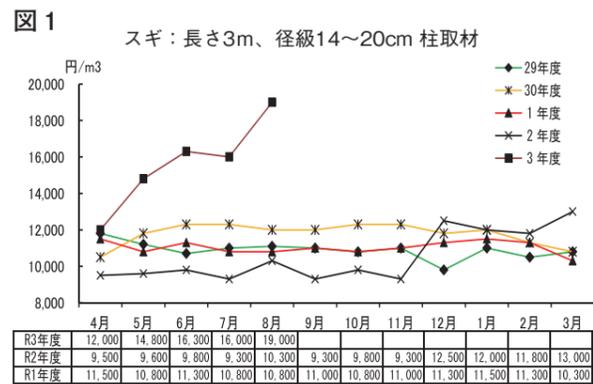
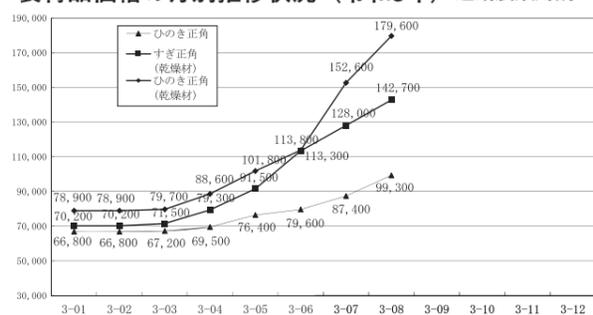


図3 製材品価格の月別推移状況 (令和3年) 近畿農政局調べ



普及報告

木材市場から森林を見る目を養う研修会

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター
林業専門技術員 小長井 信宏

1 はじめに

木材市場のセリは、出荷された丸太の価値を需要者である買手が評価する場となっています。この木材市場に足を運び、どのような丸太が高く買われているかを知ることが、普及指導員が林業事業者の伐木造材を指導し、素材生産の収益性を高めるうえで有意義と言えます。

しかし、多くの普及指導員にとって、木材市場は立ち寄る機会が少ない場所となっています。

このため、7月～8月にかけて県内3箇所の木材市場で普及指導員等を対象に、丸太の取引について理解を深める研修会を3回開催しました。

2 セリの見方と木材市場の役割 (座学)

セリ見学に先立ち、見学マナー、伝票の見方、丸太のチェック表示の意味など、セリの見方について



座学の様子

事前に学習しました。また、木材市場による丸太の選別仕分けやストックなど物流における役割に加え、決済代行や買方の与信管理など、商流における役割についても座学で学びました。

3 セリ見学と有利な採材方法 (現地研修)

セリのテンポの早さ、振子と買方の駆け引きなど、参加者は座学



セリ値の差について説明 (現地研修)

では伝わりにくい活気あるセリの様子を間近に見ることができました。

参加者が関心を寄せたのは、検3m丸太の14cmと16cmの買値で、わずか2cmの差で1立米あたり20千円と42千円という倍半分の差が付いたことで、用途や径級に応じた丸太の造材が収益向上につながることを実感できました。

4 丸太強度の簡易な選別方法 (実習)

大径材の付加価値を高めるため、当センターが開発した、丸太の強度を簡易に判定して選別する新技術についても実習を行いました。



強度判定の実習

5 緊急事態宣言下での研修 (オンライン)

8/23の研修は、緊急事態宣言の発出を受け、Microsoft Teamsによるオンライン開催に変更しました。

スタッフが事前に撮影したセリのビデオ録画を視聴しながら、市場関係者に市況の動向のほか、同じ径の丸太で買値の差が生じる理由等について解説していただいたところ、セリのしくみや伐木造材の大切さが理解しやすかったと好評でした。

このたびの研修をきっかけとして、普及指導員等が木材市況を意識しつつ、地域を巻き込んだ普及指導活動を展開していくことを期待しております。

今号のそまびとは、空からのご登場です。

13tのレッカー車で吊上げられたゴンドラ上で、人家裏の高さ20mを超える大ケヤキの高枝をチェーンソーで切っていたのは、神戸町在住の小林一馬さん。3時の休憩で地上に降りてこられたタイミングでの取材でしたが、作業服の切りくずをはたきながらにこやかにご対応くださいました。



ゴンドラ上の伐採作業

氏は、昭和51年4月から家業の小林木材商店を受け継ぎ、お父様の元で素材業の腕を磨き、高度の技術を要する危険木伐採や架線集材を数多く請負って来られました。

特に平成30年の安志賀茂神社（姫路市安富町）の御神木は、樹高45m、直径1.5m、樹齢300年強の

杉の太木で、落雷や台風による損傷が酷く、本殿に近接して倒す方向も限定される中での非常に難しく危険を伴った作業でした。Youtubeで動画を視聴できるので是非ご覧ください。（賀茂神社御神木伐倒」で検索願います。）

この卓越した伐採技術に加え、地元の大畑生産森林組合の組合長を9年間務められ、県指導林家会においても理事を務める等の功績が評価され、令和2年12月、兵庫県林業賞を受賞されました。

「ひとつとして同じ条件の作業はない」と言う氏の言葉に、長年の経験に裏打ちされた、安全作業への強い信念を感じます。



伐倒中の大ケヤキの前にて

これからの主伐期の到来にあたり、氏の技術や理念が次の世代に継承されていくことを願います。（森林林業技術センター小長井）

普及たより

「令和3年度 緑の少年団交流会の開催」

西播磨県民局 光都農林振興事務所

1 はじめに

光都農林振興事務所では毎年度緑の少年団交流会を実施していますが、今年度は県連盟と共催で開催しました。

当日は猛暑日となりましたが、他地区からの参加もあり、自然観察や木工体験を通じて、森や木材への理解を深め、緑の少年団の交流が図られましたのでその内容を紹介します。

2 緑の少年団交流会の内容

自然観察会と木工体験を行いました。

〔開催日〕

令和3年8月5日(木)

〔開催場所〕

県立国見の森公園

(六粟市山崎町上比地)

〔参加者〕

佐用町緑の少年団 18名

福崎町緑の少年団 6名

朝来緑の少年団 6名

3団体、計30名

〔指導者〕

森のインストラクター6名
国見の森公園の指導員3名

〔内容〕

自然観察会、木工体験
少年団30名を二つに分け、自然観察会と木工体験を午前、午後で交互に行いました。
昼食時には、「森の絵本」の読み聞かせもありました。

(1) 自然観察会

山麓駅からミニモノレールに乗車し、山上駅まで約20分間かけて移動し、車窓から見える樹木の説明を行いました。

山上駅からは、ひょうご森のインストラクターを講師に、山頂展望台を目指しました。

子ども達は、遊歩道沿いの多種多様な樹木の葉や幹に直接触れ、木の特徴などの話に聞き入り、

「これは見たことあるけど、名前が知らなかった。」「この木は傷つけると変な匂いがする。」などの感想がありました。

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターにて「六甲山の災害展」を開催しました！

兵庫県神戸県民センター六甲治山事務所・農政環境部治山課

■はじめに

阪神地域に豊かな緑と潤いを与えている六甲山ですが、過去には豪雨等による土砂災害が度々発生し、復旧を繰り返してきた歴史があります。この歴史を忘れることなく、六甲山系の土砂災害の歴史、山地災害に関する知識や避難情報等を学ぶことで、今後の防災・減災活動に活かしていく取り組みとして、今年も8月17日から29日までの間「六甲山の災害展2021」を開催しました。

昨年と同様、新型コロナウイルス対策として「土石流実験装置」等の実演が行えず残念でしたが、過去の豪雨災害等の貴重な記録をパネルや映像により紹介しました。

■六甲山の災害や歴史の展示

裸地化していた六甲山に植林を進め、豊かな緑を取り戻すことができた歴史の紹介や、過去において特に大規模な被害が発生した「昭和13年阪神大水害」や「昭和42年豪雨災害」発生時の貴重な記録の映像やパネル、治山・砂防ダム の位置を示した六甲山系立体模型の展示をしました。

また、山頂展望台からの眺望も最高でした。



松葉を採取し、手に刺してみた

(2) 木工体験

まずはヒノキ板を使った一合枋を作りました。
ホゾがつけられたヒノキ板を木槌を使って慎重に組み上げ、底付けを行い完成しました。



枋を組み上げるため集中

■まとめ

今年の来場者は790名、インターネット閲覧者数330名で、コロナ禍前と比較すると三割程度となりましたが、各メディア、県立鈴蘭台高校新聞部からの取材や昨年からの運用を開始している六甲山の災害展ポータルサイトにより、六甲山の災害展に関する情報や、防災・減災に関する様々な情報を発信しています。

今後も、県民の皆さまが常日頃から防災意識を高く持ち続け、いざというときの適切な行動に役立てられるように、防災・減災の普及啓発に取り組んでいきます。



六甲山の災害展2021 開催状況

六甲山の災害展ポータルサイトURL

<https://rokkosan-saigaiten.jp/>

「初めて木槌を使った。」「節分の時に豆いれる。」などの感想がありました。

次はバードコールです。穴が空けられた太さ2cm長さ5cmほどのツバキの枝に、アイボルトをねじ込む作業をしました。

ねじ込んだり緩めたりを繰り返すうちに「キュキュ」と鳥のさえずりのような音が出始め、仕上げに自由な絵付けを行い、自分だけのバードコールができました。

「明日の朝、鳴らして鳥を呼び寄せたい。」という感想がありました。



作成したバードコール

3 おわりに

この時期の行事は猛暑で熱中症の心配があります。実際に軽い症状が出た子どもがいましたので、細心の注意と対処が必要です。

今後も、さまざまな機会を捉えて、一般県民や子ども達に対する森林環境教育の普及に取り組んでいきたいと考えています。

学外就業体験研修の実施

兵庫県立森林大学校

兵庫県立森林大学校（以下「学校」という。）では、学生が企業等において就業体験を行うインターンシップ研修（1年生）及び学外就業体験研修（2年生）を実施しています。

2年生で実施する学外就業体験研修は、森林・林業の担い手として、次代のリーダーとなる人材を育成するため、日頃の授業や実習の成果を、実際の現場で実践し、即戦力となる能力の育成と、実社会への適応力向上を目的としています。

令和3年度、学生達は前期、後期の2回に分け、十八の事業体にそれぞれ出かけていき、学校では経験できない貴重な体験を通して、多くのことを学んだようです。

今回は、それらの中から森林整備・木材加工・公的機関の3件を選び、学生の体験談を交えながら皆様にご紹介します。

【北但西部森林組合】

県下でも有数の事業量をこなす北但西部森林組合で研修を受けた学生は、9日間の体験を振り返って、「わずかな時間だったが、チェーンソーによる間伐やフォワーダ集材を手始めに、フェラーバンチャザウルスロボでの作業道開設、プロセッサでの造材、プロット調査や測量、下刈りやシカ防護柵の設置、バイオマス材の集積など、森林組合の業務の多さに驚いた」と言い、仕事は事前の段取りがととても大切であることを学びました。



【大知木材株式会社】

神戸市西区の神出工場は、JAS認定工場として、県営住宅などの公共施設の建築部材、額縁材や押入材等の内装材全般を扱う木材加工工場です。

工場では研修を受けた木材に興味のある学生は、自動かなな機で製品の仕上げ工程の補助作業をしながら「仕上げた後の木肌の手触りの良さ」と、寸法精度の高さが印象に残った」とのことです。寸法安定性が、木材製品の完成度を決めることを、学生は身を持って体験したようでした。



【兵庫森林管理署】

業務を調整していただき、学生2名を受入れていただきました。林道整備やGPS測量、林況調査など、管理署で研修を受けた学生は「森林官の仕事は、様々な森林調査や測量など、林内を踏査するための十分な体力と、状況を確認に分析する知力を兼ね備える必要がある」ことを実感した様子でした。

各受入先の皆様には、コロナ禍の大変な時期にもかかわらず、当校の学生達をこころよく受入れご指導いただき、誠にありがとうございました。

令和3年度 学外就業体験研修先 一覧

区分	体験先	区分	体験先
素材生産	北但西部森林組合	家具等	株式会社 かわな工業
	翔真林業株式会社		株式会社 ようび
	中はりま森林組合	建材	株式会社 マルタニ
	谷口林業株式会社	設備	岡上興業株式会社
	株式会社 木の里工房 木薫	調査	株式会社 一成
製材等	有限会社 林産業	食肉	株式会社 丹波姫もみじ
	株式会社 しそうの森の木	官公庁等	兵庫森林管理署
	ヨドブレ株式会社		宍粟市
	大知木材株式会社		公益社団法人 ひょうご農林機構

校長あいさつ

この4月、校長に就任しました金子です。当校は、森林林業関係の即戦力となり、かつ次代のリーダーとなって地域活動も含め業界を牽引していく人材を育成するために、平成29年4月に開校し、手探り状態の中、職員、先生、学生が一体となって取組んできたおかげで、既に50名の卒業生を送り出し、そのほとんどが森林林業関係の職場で活躍しています。

今後、その成果をさらに広げていく必要があります。授業では、講義や実習のブラッシュアップやアクティブラーニング手法の導入、兵庫森林管理署の協力の下OWLを利用した測量実習など技術のさらなる習得、新しい講義の採用等に取り組み学生のスキルアップを図ります。

就職支援では、現在2年生が学外就業体験中ですが、そこでの体験等を元に、就職先について、求人企業等との確にマッチング出来るようアドバイスしていきます。さらに、来年度以降の学生の確保も大きな課題です。今年、兵庫県内はもろろ近隣の府県の高校を70校手分けして直接訪問しPRしました。また、従来のフェイス

ブックに加え、YouTubeでも授業風景等の動画配信を始めました。皆さんもぜひチェックして、お知り合いに（特に若い人に）拡散して下さい。

最初はチェーンソーの始動もままならなかった1年生が、今は峰山の県有林で胸高直径30cm以上の立木をあっさりと伐り倒しています。そういう姿を見ると、若い学生の無限の可能性を感じると共に、彼ら彼女らの将来への責任の大きさも同時に痛感しています。今後も、森林大学校の学生がますます活躍できるよう、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



【峰山県有林での伐木実習（1年生）】



【海外研修が中止となり県内で研修（和田山木材市場・2年生）】

県立森林大学校 第6期生の募集について

森林経営や森林林業に関わる人材を幅広く育成する専修学校兵庫県立森林大学校では、令和4年4月入学の第6期生を募集します。

入学者の選抜にあたっては、「一般入学試験」のほか、高等学校等からの推薦による「学校推薦入学試験」、林業事業体への就業予定者を対象とする「事業体推薦入学試験」、学習活動以外の経験や森林林業への熱い思いなどをアピールしていただく「自己推薦入学試験」の4種類の試験方法を実施し、森林林業の振興に熱意を持つ、多様な学生を募集します。

試験日程、試験科目等は下表のとおりです。
入試当日には、JR姫路駅南口、宍粟市役所及び一宮市民協働センターから無料送迎バスを運行しますので、ご利用下さい。
また、11月6日（土）には、学校説明会を大学校において開催します。

学校の概要説明やシェアハウスの説明のほか、教室や図書室などを見てまわる校舎見学や、個別相談の時間も設けて、多くの方の参加をお待ちしています。どうぞよろしく願います。

1 入学試験

区分	募集人員	願書受付	試験日	合格発表	試験科目
第1回推薦入試 (学校推薦)	定員の半数程度	R3.10.4(月) ~R3.10.25(月)	R3.11.5(金)	R3.11.12(金)	小論文(2題)、面接
第2回 事業体推薦 推薦入試 自己推薦	定員の半数程度	R3.11.8(月) ~R3.11.29(月)	R3.12.10(金)	R3.12.17(金)	小論文(2題)、面接
第1回一般入試					小論文(1題)、数学、面接
第3回 事業体推薦 推薦入試 自己推薦	若干名	R4.2.16(水) ~R4.3.9(水)	R4.3.15(火)	R4.3.22(火)	小論文(2題)、面接
第2回一般入試					小論文(1題)、数学、面接

★募集要項等の詳細は、県ホームページをご覧ください。(https://web.pref.hyogo.lg.jp/aff/cate2_410.html)

まもなく狩猟のシーズンです!



- 11月15日から翌年2月15日までの間は、狩猟が解禁となります。
ただし、シカとイノシシは3月15日まで。(今年ツキノワグマは狩猟できません)
- 入山者の皆さんは、目立つ服装や鈴やラジオなど、音の出るものを身につけましょう。
- 狩猟者の皆さんは、**ルールを遵守し、狩猟事故ゼロをめざしましょう**

◆入山者(林業従事者やハイカー)の皆さんへ

1. 山の中へ入られる際は、黄色など明るい色の目立つ服装を心がけてください。
また、白色のタオルはシカの尾と間違えられやすいので、注意して下さい。
2. 土曜日・日曜日・祝日は、狩猟者が集中しますので、特に注意してください。
3. けもの道に仕掛けられたワイヤーロープの「くくりわな」は、非常に危険ですので、
わな設置の看板(標識)がある場所へは近づかないでください。

◆狩猟者の皆さんへ

1. クマが生息しない淡路地域のみ、輪の直径が12cmを超えるくくりわなを使用してシカ及びイノシシを捕獲できます。
2. 猟銃の使用が禁止されている場所(鳥獣保護区、休猟区、特定猟具使用禁止区域(銃器)、公道等)では、絶対に銃撃を行わないようにしましょう。
3. 銃撃にあたっては、必ず矢先の安全確認をしてください。また、住居が集合している地域(発射地点の周囲半径200メートル以内)等での銃撃や、人、建物、自動車など弾丸が到達するおそれのある方向への銃撃も禁止されています。(法第38条)。
4. 「わな」には決められた標識を付け(第三者にはずされない工夫を行ってください)、見回りを励行しましょう。また、設置の際は地域住民や入山者等へは充分配慮を行ってください。
5. 他人の土地や森林に立ち入って、自由に狩猟する権利が認められているわけではありませんので、土地所有者等から立ち入りを断られた場合には、狩猟を行わないようにしましょう。
6. 特に、さく等で囲まれた土地や作物のある土地に立ち入る場合は、土地所有者(占有者)の承諾を得ることが法律で定められています。
7. また、「国有林野」や「官行造林地」に立ち入る場合には、事前に「入林許可証」の交付を受けてください。
8. 令和4年1月9日から23日までの間、全国一斉に「ガン・カモ調査」が実施されますので、カモ猟の自粛をお願いします。
9. 法律や狩猟マナーを守り、無理のない、心にゆとりのある狩猟を心がけましょう。

(兵庫県農政環境部環境創造局鳥獣対策課)

(公財)兵庫県営林緑化労働基金の
実施する林業従事者向け研修

今後実施予定のものです。

(1) 路網線形検討研修

11月30日～12月2日(3日間)

※8月の実施を延期)

作業道の線形設定を学ぶ。

(2) 意欲と能力のある林業経営者ス キルアップ研修

10月8日、18日(各1日間)

林業経営管理能力を高める。

(3) ハンディGPS操作研修

10月5日(1日間)

基本操作とグループアースとの
連携を学ぶ。

(4) ドローン操作研修

10月28日(1日間)

法令、仕組、操作方法を学ぶ。

(5) QGIS基本研修

12月17日、23日、24日、27日
(4日間)

(6) QGIS応用研修

1月12日、18日(2日間)

QGISの基本と応用を学ぶ。

お問い合わせは、(電話)078

136118010)



■550XP/XPG-MarkII

NEW



■排気量: 50.1cm³
■出力: 2.8KW

AutoTune

■質量: 5.3/5.5kg(XPG)

本当の価値が分かる方へ!

安全と作業効率を追求し続けるハスクバーナは、
プロが認めるチェーンソーの最高峰です。
革新的な技術を融合し、これまで以上の加速と
トルクで他に類のない鋸断能力を発揮します。
新登場550XP-Mark II、ぜひお試しください。

愛林興業株式会社

本社	姫路市飾磨区恵美酒294-3	TEL (079) 234-8181番(代)
神崎店	神崎郡神河町吉富1409-2	TEL (0790) 32-0570番
但馬店	養父市上野1357	TEL (079) 664-2101番



〒679-4125
兵庫県たつの市野町末政132番地1
TEL: 0791-63-0851 FAX: 0791-63-0852
E-mail: sinkou-senhi.117.ne.jp
www.sinkousokuryou.com
(株)新光測量設計

エムシー緑化の 林業用薬剤

ススキ ササ地に

フレック® 粒剤10

発売元 正和商事株式会社

松枯防止樹幹注入剤

マツガード®

大阪市中央区道修町1丁目3番4号 〒541-0045
TEL 06 (6203) 4541 FAX 06 (6203) 4347

森林整備・造園・法面・土木・設計施工管理
 緑と笑顔が私たちの基本です



株式会社 西村 鳳 晃 園

豊岡本社 〒688-0051 兵庫県豊岡市九日市上町846-1
 TEL (0796) 23-5611 FAX (0796) 22-4529
 URL [http://fuukouen.com] E-mail [seifuu@skyblue.ocn.ne.jp]

・姫路本店
 ・神戸営業所

あなたの町の森づくり・木材利用・木育をサポートします。 ひょうご森づくりサポートセンター

森林環境譲与税や森林経営管理法に関すること、県産材や地域産材の
 利活用に関することなど、何でもお気軽にご相談下さい。

■神戸市中央区北長狭通 5-5-18 ひょうご森づくりサポートセンター

森林整備：☎ 078-381-5425 (兵庫県森林組合連合会内)
 木材利用等：☎ 078-371-0607 (兵庫県木材業協同組合連合会内)
 URL : www.hyogomori.jp/sc



JForest 兵庫県森林組合連合会
 Hyogo Prefectural Federations of Forest Owners Cooperative Associations

“治山・林道測量” は経験と実績のある



株式会社 **石原測量コンサルタント**

国土交通省登録第24891号
 県知事許可(般-27)第461481号

本 社 兵庫県宍粟市山崎町 船元250-1
 Tel (0790) 63-1377
 Fax (0790) 63-1398
 営業所 兵庫県姫路市夢前町助野1078-3
 Tel (079) 336-1418

土・木・緑・そして人
 とりもどそう 人にやさしい環境

株式会社
グリーン興産

〒671-4141
 兵庫県宍粟市一宮町東河内1003
 TEL 0790 (72) 1553 FAX 0790 (72) 2327



— 営業品目 —
 森林部門 …… 素材生産・森林整備・危険木伐採
 土木部門 …… 公共土木・一般土木工事
 緑化部門 …… 公共緑化工事・一般造園工事
 建築部門 …… 新築・リフォーム・エクステリア工事
 E-mail: info@greenkousan.co.jp
 URL http://www.greenkousan.co.jp

ふるさとの木「兵庫県産木材」おすすめします

当会では、公共施設や公共土木の工事、地域型住宅グリーン化事業、「ひょうごの木の家」設計支援事業等で
 使用される兵庫県産木材の証明、兵庫県産木材利用木造
 住宅特別融資制度の申請に必要な県産木材（ひょうご県
 産認証木材製品）使用住宅証明書の発行を行っています。
 兵庫県産木材は、当会に設置している県産木材供給部
 会の部会員が積極的に供給しております。
 詳しくは、当会のホームページをご覧ください。

兵庫県木材業協同組合連合会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5番18号 兵庫県林業会館3階
 Tel : 078-371-0607 Fax : 078-371-7662 URL : http://www1.odn.ne.jp/hyogomokuren/

自己流で使っていませんか？

チェーンソー安全講習のご案内

講習を受けて、正しい使い方を学びましょう！

伐木等の業務に係る特別教育
 (チェーンソー作業従事者特別教育)

2021.11.10~12 (予定) 中はりま森林組合会議室 ほか
 (神崎郡神河町寺前)

※今後、新型コロナウイルス感染症対策、そのほかの理由により、日程及び会場等を変更する場合があります

林業・木材製造業労働災害防止協会 兵庫県支部



緑の募金へのご協力をお願いいたします

いつも緑の募金にご協力いただき、ありがとうございます。
 緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子どもたちの環境学習などに活用しています。
 ご協力いただける場合は、次の方法でお願いいたします。

ご寄附の方法

- 郵便振込 (手数料協会負担)
 専用の払込取扱票をお送りしますので、兵庫県緑化推進協会
 に直接お問い合わせください。
- 銀行振込 (手数料必要)
 □座：三井住友銀行 兵庫県庁出張所
 普通 3198438 公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5番18号
 TEL 078-341-4070 FAX 078-341-4071
 HP https://hyogo-green.net/

兵庫県緑化推進協会 検索



緑を育み水をつくる水源林造成事業



分収林方式により、水源林造成事業を進めています
 対象地は無立木地など、公益的機能の低下した水源かん養保安林です

国立研究開発法人森林研究・整備機構
 森林整備センター近畿北陸整備局

神戸水源林整備事務所 TEL (078) 362-5800
 FAX (078) 362-5802

兵庫県水源林造林協議会 TEL (078) 351-3341
 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5番18号
 (兵庫県林業会館内)

災害のない安全で安心な社会

- 治山、林道、造林事業の推進
- 山地防災・土砂災害対策計画



一般社団法人 兵庫県治山林道協会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5-18
 TEL: 078-371-0210 FAX: 078-371-6632

HP 兵庫県治山林道協会



兵庫の巨樹・巨木 (39)

④2 雲門寺のコウヨウザン
 〔幹周400cm・根元回り720cm 樹高約20m・樹齢300年以上〕

多可郡多可町加美区清水213

今回紹介するのは隠れた巨木コウヨウザンである。国道47号線、「道の駅杉原紙の里多可」から南下すること約3km余りのところに臨済宗妙心寺派のお寺「雲門寺」がある。このお寺の境内にコウヨウザンの巨木がある。コウヨウザンを漢字で書けば、広葉杉と書き、ヒノキ科の樹木である。中国原産。近年、早生樹（早く成長する樹木）として注目されている樹種の一つである。しかし、まだその林分はほとんどない。今回、このコウヨウザンを紹介



コウヨウザンの全景

していたいただいたのは、みどり公社の小野山常務理事である。当日は北はりま森林組合中道組台長に現場まで案内していただき、雲門寺の関 淳道住職に、いろいろお話を伺った。



コウヨウザンをバックに関住職（左）と中道森林組台長

地元ではこのコウヨウザンをもっぱら「雲門寺の唐変木」と呼ばれているらしい。昭和53年当時町長であった方が「あれはトウヘン木ですぞ。そうしときなはれ。」と言われて以来そう呼ばれているとのことである。寺の焼失で今の地に移築された時から今の地にあったということから、樹齢は300年を越えると思われる。近所の古老が「わしらが子供の

時分とちっとも変わらん。」というほど昔から大きかったのだろう。14、5年前に、落雷や風倒を恐れ、上4、5mのところを断幹がされた由である。今は枝も伸びてすこぶる元気であった。一番下の枝まで約10mであることから、元々の樹高は30m近くあったと推測できる。



下から見上げた下枝の状況

唐変木とは人間でいうと「気の利かない変わり者」と字引に乗っているが、雲門寺の先代住職がおっしゃるには、禅問答で何か聞かれたら「庭の唐変木」と答える。その心はこの唐変木には人間の生まれながらの本性（仏性）にかえらす働きあるという。これが「唐

変木」のめざすものである。機会があれば是非、本県最大のコウヨウザン「雲門寺の唐変木」に会いに行っていたきたい。



コウヨウザンの根株部分

兵庫の巨樹・巨木 (38) の1段目4行目の丹波篠山市落方558番地の落方の漢字が間違っておりました、正しくは遠方でした。これでオチカタと読みます。訂正してお詫び申し上げます。

樹木医	橋本光政
樹木医	宮田和男
樹木医	塩見晋一